

広報渉外局 事業計画

局 長 塚 田 勇 人

青年会議諸活動をより良いものにするにはメンバー同士の繋がりが必要不可欠です。そして、活動展開をして行くに当たり、各局・各委員会が協力していくことが大切です。しかしながら、メンバーの繋がりが薄くなってきており、その改善が重要と考えます。市民の皆様からの協力・認識を得ることも、活動を円滑に行うためには重要課題です。広報のあり方を今一度見直し、広くわかりやすくお伝えできる構築と改善が急務となっています。

まず、メンバー同士の繋がりを強くするためには、各例会への参加を促すことが重要です。出会い・交流する場に参加しなければ意思の疎通も取れません。例会の出席率が上がることで、担当例会のメンバーのやる気もアップします。参加した内容をつくば青年会議所のHPやSNS等で発信していくことで、市民の皆様にも認識していただき、つくば青年会議所の活動への協力と支援を仰ぎます。そして、繋がりが強くなることでメンバー同士の動向を知り、各種大会等で活躍するメンバーの実績を知る機会となります。さらに、繋がりが強くなれば、義務感で各種大会に参加するのではなく、出向メンバーを支援したい・協力したいからこそ出席しようという感情を生みます。お互いが感謝・尊敬することは絆をより強固なものにしていきます。そのためには、各種大会等のスケジュール管理をしないとできません。遅れることなく大会等の日程をアナウンスし、メンバーには事前に日程の調整をしていただけるよう設えます。また、卒業式例会におきましては、永年に亘り活躍してきたメンバーに最高のおもてなしをして、卒業以降の活躍を祈願した事業にします。

各事業に対し、失敗を恐れず全員が力を合わせ挑戦することで得られるものの一番の成果は絆です。成功・失敗という概念に捉われず、挑戦していくことで他の沢山のものを得られます。その得たものを家族や友人に伝播していくことが、各個人の飛躍に繋がります。

〔事業計画〕

1. 各種事業取材・原稿依頼の対応・プレスリリース・広報誌の作成及び発行
2. ホームページの構築、管理及び更新
3. SNS等を利用してつくばJCの魅力発信
4. スケジューラーの作成及び配信
5. 諸会議・各種大会への参加推進、窓口及び出向支援
6. 卒業式例会の開催
7. 第65回関東地区大会つくば大会の協力
8. 会員拡大

予 算

〇〇〇〇〇〇円

〇〇〇〇〇〇円

合 計

〇〇〇〇〇〇円